



本堂前の色付いたイチヨウもと、中学生、実習生も参加してすてきな光の子の七・五・三のお祝いができてとてもうれしく思います。花まつり以来の本堂への集まりでの姿に、どの子も澄んだ瞳で育っている姿にとてもうれしく思います。

すてきな光の子に育ったあなたへ 心をこめて！

『あなたが生まれた時、お父さんやお母さんはとても喜びました。

おじいちゃん、おばあちゃん、親戚の人たち、近所のおばさんやおじさんたちもみんなにここにきてお迎えしてくれました。「いい子で育つように」「病気やケガをしないように」と神社やお寺に行って「これからよろしく、お守りください」とお願いをしたので、今日まで本当にしっかりと育つことができました。



「あなたが今、大きくなって七・五・三を祝ってもらえるのは、まわりみんながあなたのことが大好きで、いつも良い子に育てほしいと願って育ててくれたからです。だから、これから大きくなって、たくさんのことを勉強して、みんなに好かれ、みんなの役に立つ人になってもらえたら、どんなにうれしいことかと楽しみにしています。」

本日本堂にて「七・五・三のお祝い」をしました。

「お父さん、お母さんそしてお釈迦様に守られて大きくなりました。これからもお守りください。」「良い子になりますように！」と、小さい手を合わせて「お礼」と「お誓い」と「お願い」をしました。これから良い子で育っていくための「千歳あめ」は一人ずつに園長と副園長より「良い子になってください！」と言って手渡しをした後、記念の写真をとりました。また、持ち帰った袋と絵のデザインは何日もかけて自分で色やバランスを考えてスタンピングして仕上げた作品ですので、ぜひ褒めてあげていただければと思います。絵本袋に入れて持ち帰りました



「千歳あめ」はお世話になった方々に小さく切って『育ててくれてありがとう。』とお礼をいってさしあげ、最後に残った小さいのを自分が食べましょう！』とお話したので、温かく見てあげていただければと思います。

お互いの幸せに感謝しながら美味しくお召し上がりいただけましたらたいへんうれしいです。すてきな「こどものもり」の子どもたちの為に、これからもものご家族もお互いに感謝し合い、ほめ合いながら、温かな心持ちを伝えていただければと願っています。

本日年長児さんは卒園アルバム用の個人写真を撮りました。

一人ひとりちょっと緊張していましたが、毎年個人写真を撮る季節になると卒園まであと数カ月と感慨深くなりますね。

11月26日(日)の「未来を奏でるコンサート」に向けて、年長児だけの集まりを持ち、手話の歌などの意味を教えてもらいながら、心を込めたていねいな歌の練習に励んでいます。

一人ひとりの個性をより伸ばし、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

昨日、「瑞宝双光章の伝達式及び皇居にて天皇陛下拝詣」に参加してきました。

午後1時過ぎより、内閣府関係20人は総理大臣官邸にて菅官房長官より一人ずつ勲章と賞状を受け取り、胸に勲章を付けて記念撮影、その後バスにて皇居の宮殿、豊明殿にて天皇陛下よりお言葉をいただき、記念撮影、そして内閣府にて関係部署の方々との懇談と小雨の降る中でしたが、素晴らしい経験をして午後4時半過ぎに無事終了しました。

特に内閣府推薦の4園とも園長との知り合いで共に喜び合いました。これからも地域・子育てに励んでいきたいと願っていますのでよろしく願いいたします。

